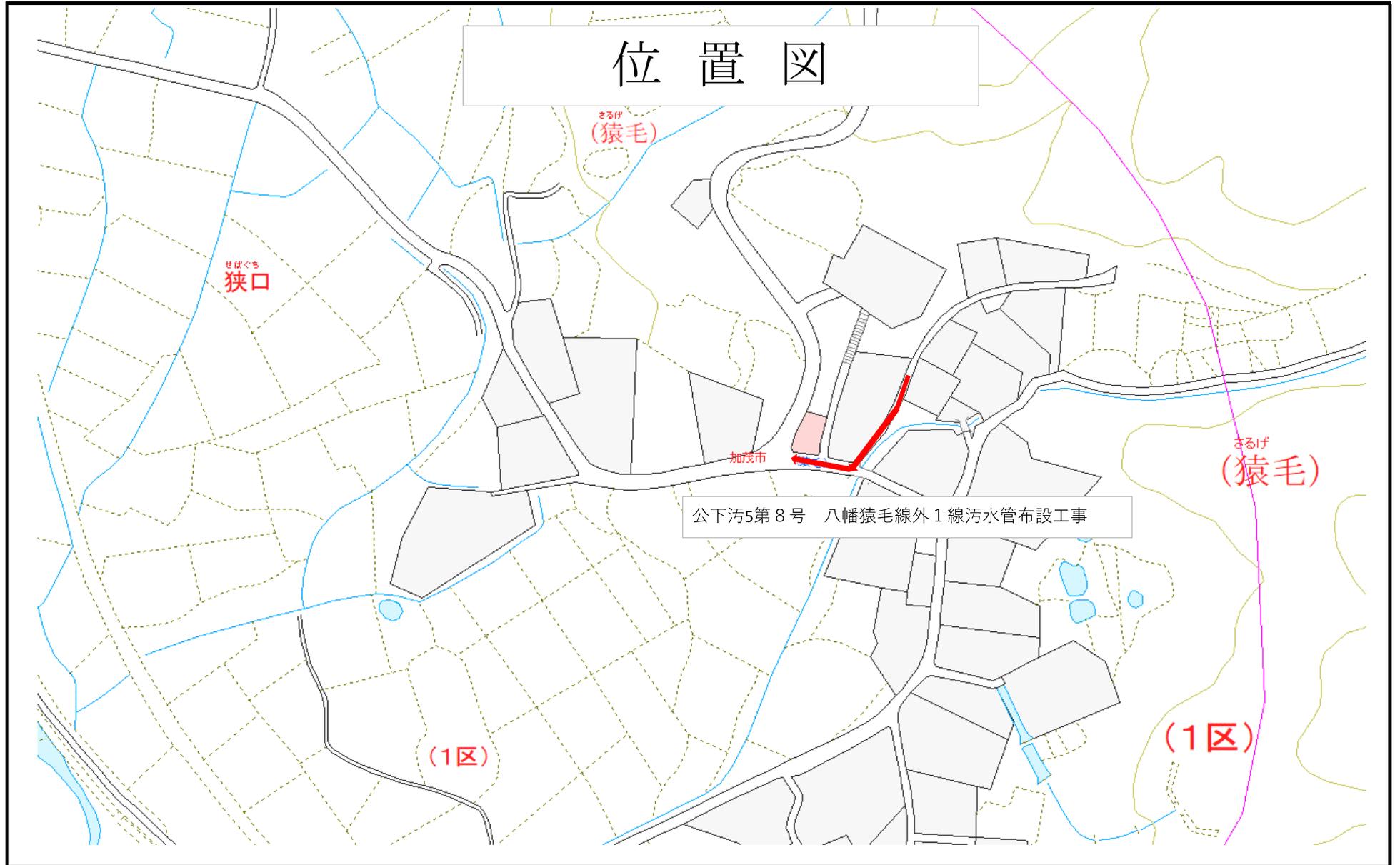
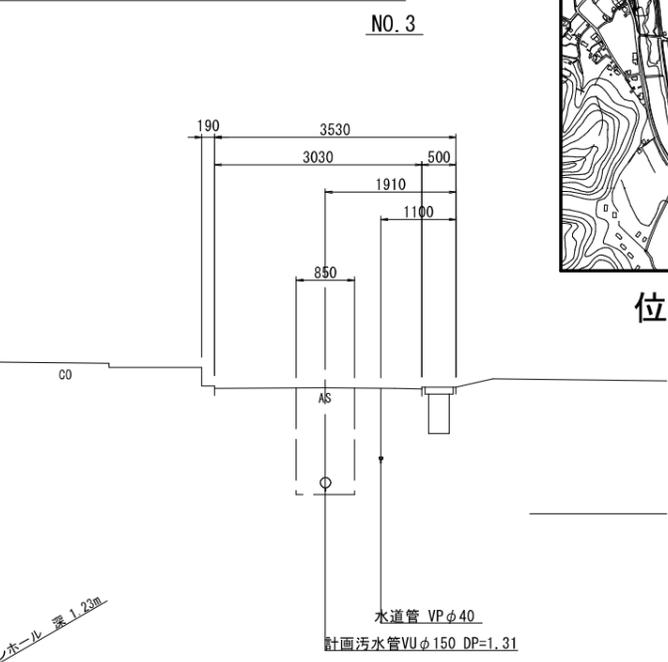
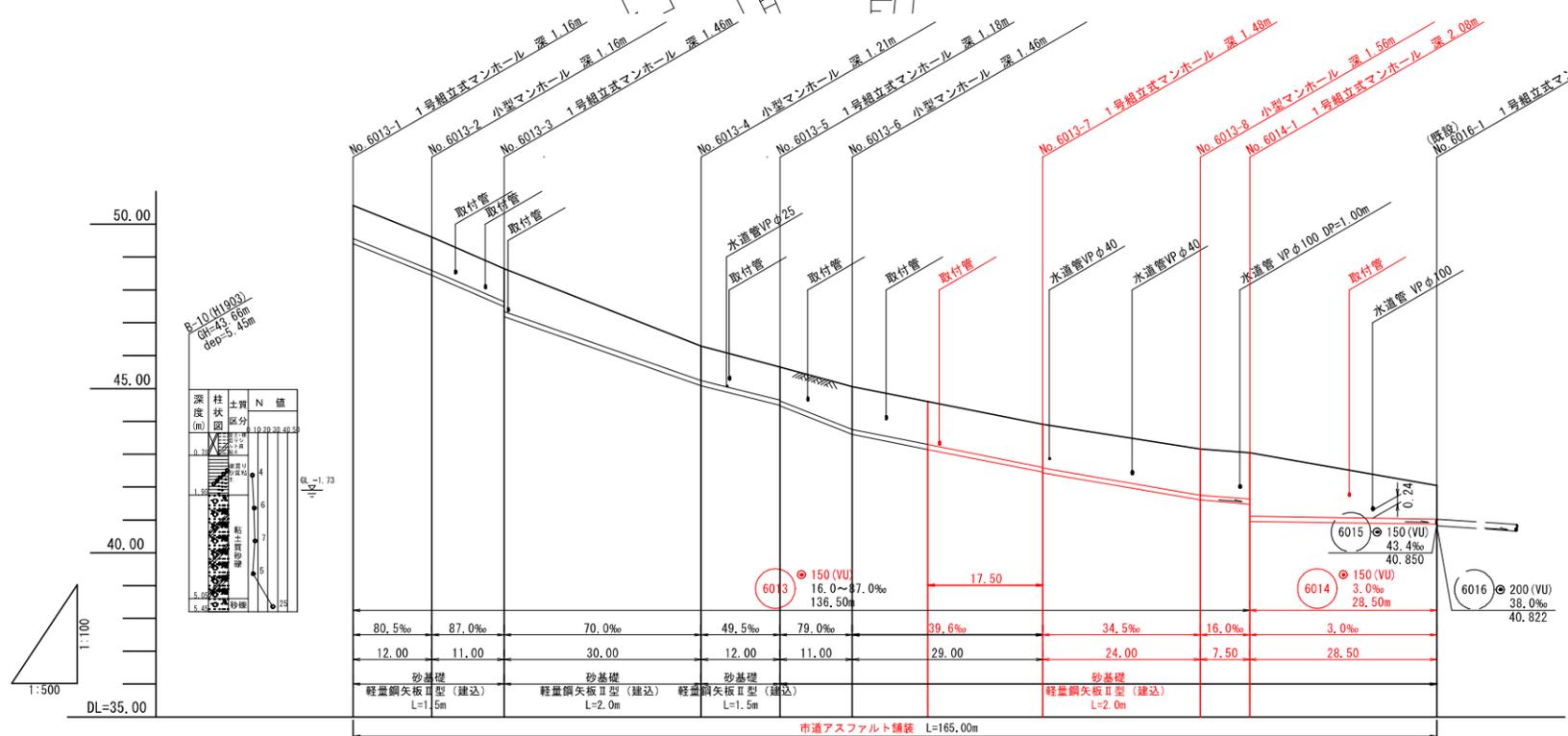
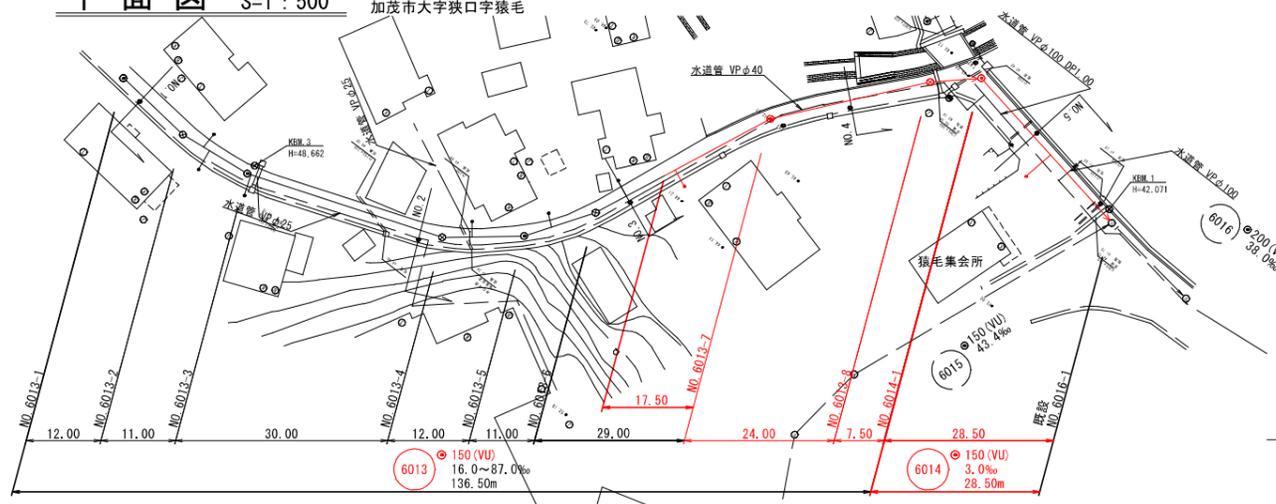


位置図



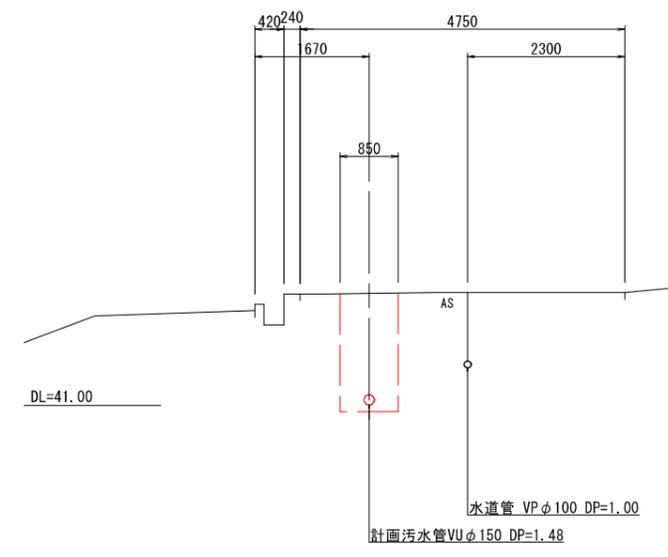


平面図 S=1:500



位置図 S=1:10,000

NO.5



凡 例			
記号	名称	記号	名称
●	1号マンホール	→	汚水・新設管
○	小型マンホール	→	汚水・既設管
○	副管取付け	→	汚水・将来流入管
●	汚水樹(内径200)	—	水道管

6013 6014

事業名	加茂市公共下水道事業
工事名	八幡狭毛線外1線汚水管布設工事
施設名	
工事箇所	加茂市大字狭口字狭毛 地内
図面名称	平面図・縦断面図・標準横断面図・位置図
縮尺	図示
令和 年 月 作成	図番
新潟県加茂市上下水道課	

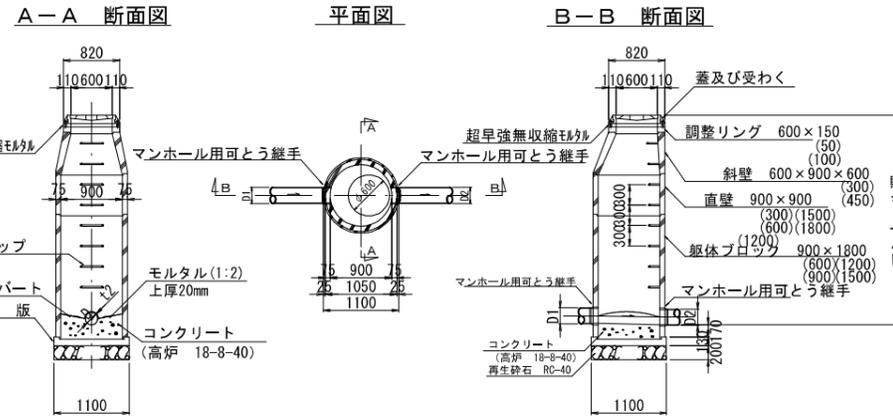
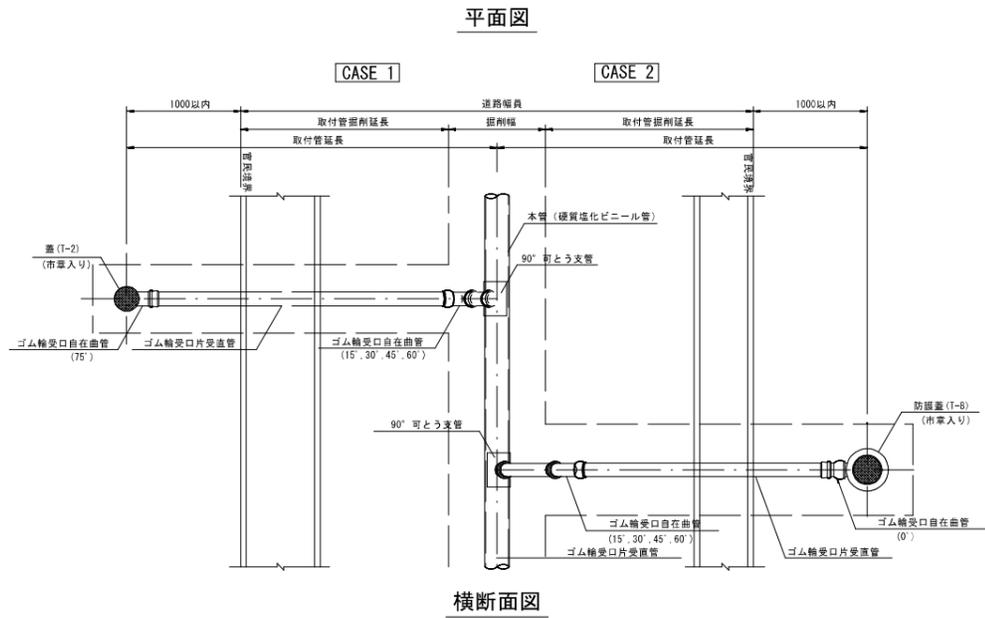
測点	No. 6013-1	No. 6013-2	No. 6013-3	No. 6013-4	No. 6013-5	No. 6013-6	No. 6013-7	No. 6013-8	No. 6014-1	既設 No. 6016-1
土盛り	1.00	1.00	1.30	1.05	1.00	1.02	1.30	1.32	1.40	1.02
管底	1.27	1.27	1.26	1.32	1.27	1.29	1.57	1.59	1.66	1.29
管底	49.409	48.443	47.486	45.083	44.489	44.469	42.451	42.431	41.603	40.872
管高	50.57	49.60	48.64	46.29	45.65	45.06	43.91	43.16	41.483	42.05
管長	0.00	12.00	23.00	53.00	65.00	76.00	105.00	129.00	136.50	165.00
管径	0.00	12.00	11.00	30.00	12.00	11.00	29.00	24.00	7.50	28.50

構造図

汚水枳及び取付管布設標準図 S=1:30

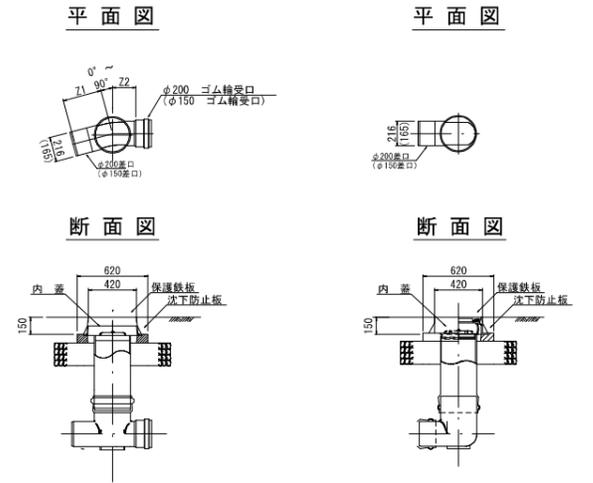
組立式1号マンホール構造図 S=1:50

塩ビ製小口径マンホール構造図 S=1:30

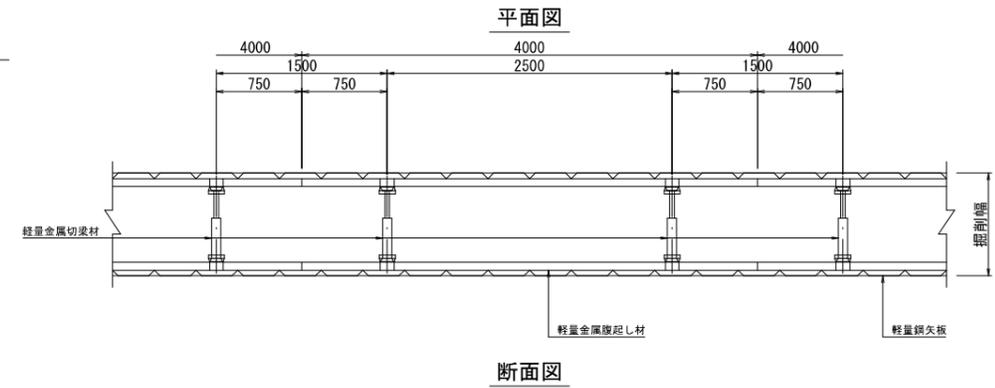


中間点マンホール (ストレート) ST
屈曲点マンホール (曲り) L

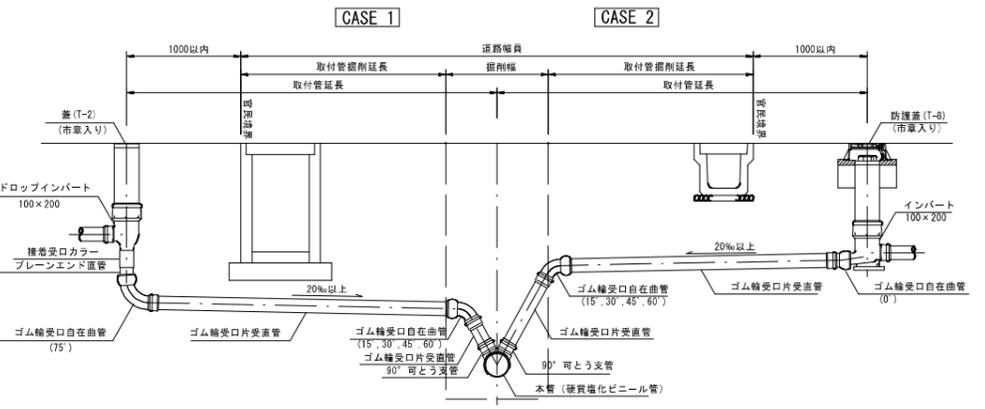
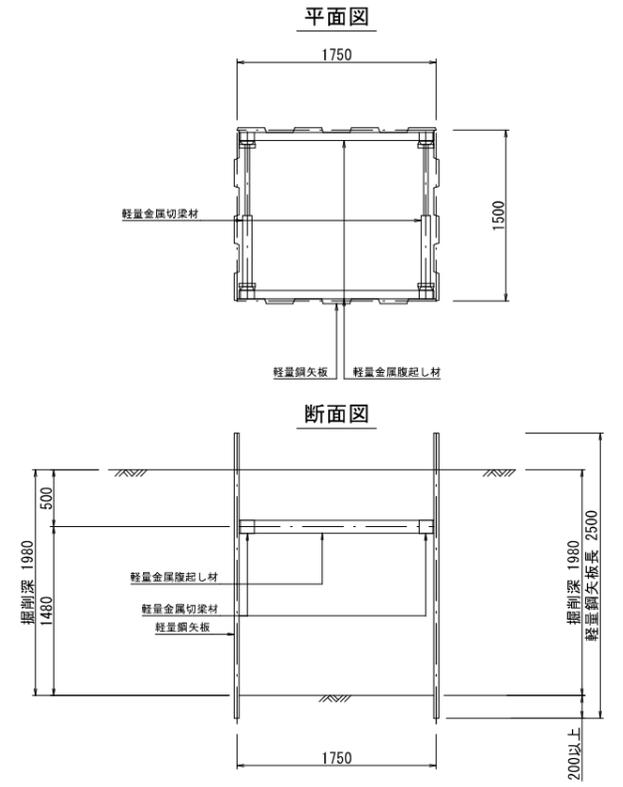
起点マンホール
KT



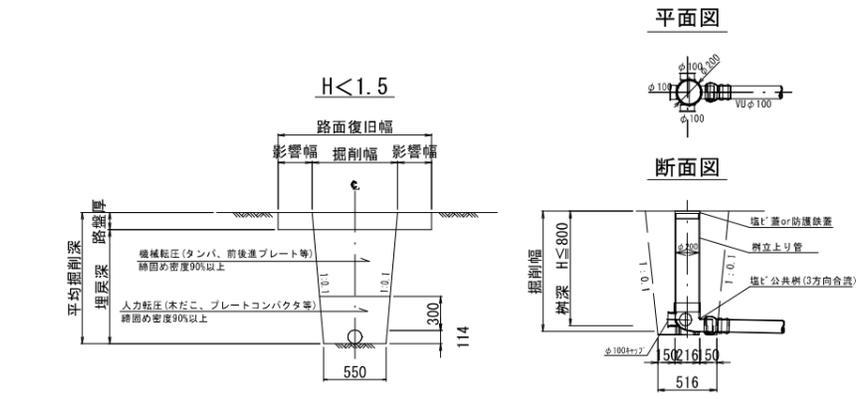
土留工構造図 S=1:30
(軽量鋼矢板建込み工法)



宅内マンホールポンプ土留工構造図 S=1:30



取付管掘削・埋戻し標準図



掘削深による土留工の選定

掘削深	矢板種別	矢板長	支保段数
1.21m ~ 1.50m	建込み軽量鋼矢板	1.50m	1段
1.51m ~ 1.80m	建込み軽量鋼矢板	2.00m	1段
1.81m ~ 2.00m	建込み軽量鋼矢板	2.50m	1段
2.01m ~ 2.30m	建込み軽量鋼矢板	2.50m	2段
2.31m ~ 2.80m	建込み軽量鋼矢板	3.00m	2段
2.81m ~ 3.30m	建込み軽量鋼矢板	3.50m	2段

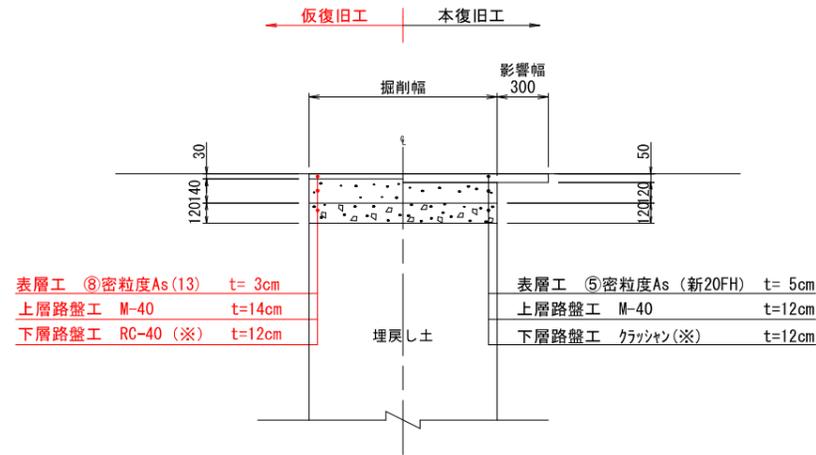
(参考図)

事業名	加茂市公共下水道事業
工事名	八幡猿毛線外1線汚水管布設工事
施設名	
工事箇所	
図面名称	構造図
縮尺	図示
令和 年 月 作成 図番	
新潟県加茂市上下水道課	

舗装復旧標準横断面図 S=1:20

市道アスファルト舗装

大型車が通る可能性のある道路【交通量区分・N3】
(大型車交通量1~100台未満/日・方向)

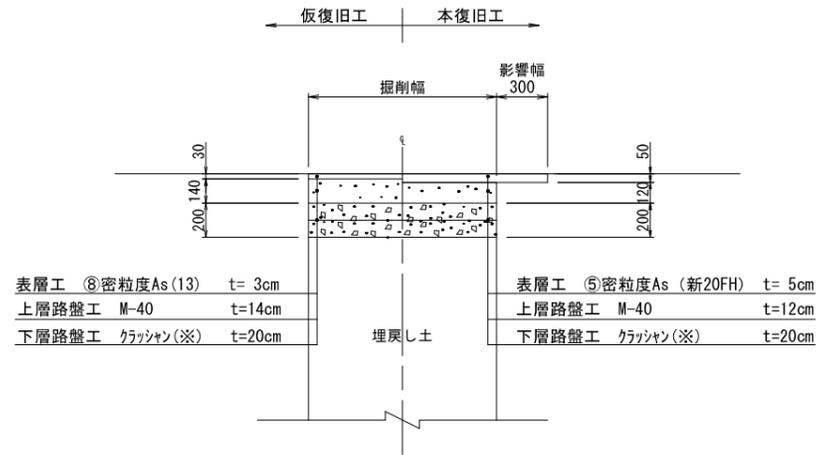


(注) 表層に用いるアスファルト混合物は、一般には⑤密粒As(新20FH)、縦断勾配6%を越える箇所消融雪施設設置箇所・橋面では⑦密粒As(新20FH)改質I型を採用する。

(※) 下層路盤材、歩道路盤材の使用資材の優先順位は、上位からARC-40(RC混合)、ARC-40(C混合)、RC-40、C-40の順とする。ただし当初は、調達の実績を考慮してRC-40とする。

市道アスファルト舗装

大型車が通る可能性のある道路【交通量区分・N4】
(大型車交通量100~250台未満/日・方向)

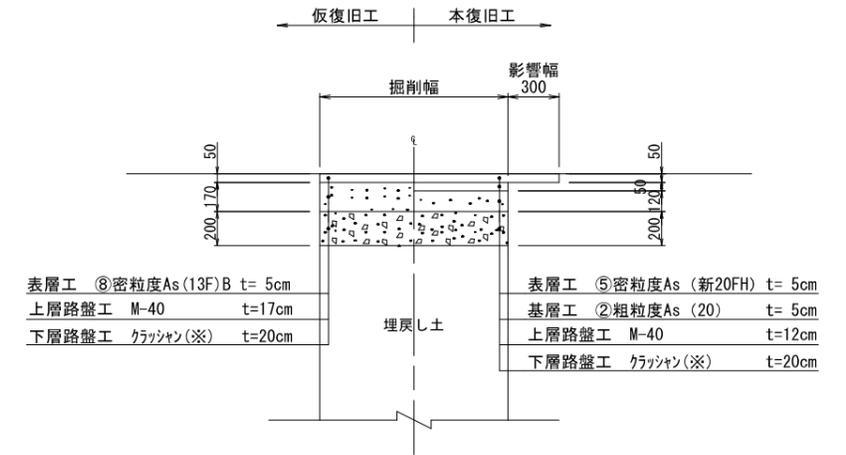


(注) 表層に用いるアスファルト混合物は、一般には⑤密粒As(新20FH)、縦断勾配6%を越える箇所消融雪施設設置箇所・橋面では⑦密粒As(新20FH)改質I型を採用する。

(※) 下層路盤材、歩道路盤材の使用資材の優先順位は、上位からARC-40(RC混合)、ARC-40(C混合)、RC-40、C-40の順とする。

市道アスファルト舗装

加茂市が指定した幹線道路【交通量区分・N5】
(大型車交通量250台以上/日・方向)

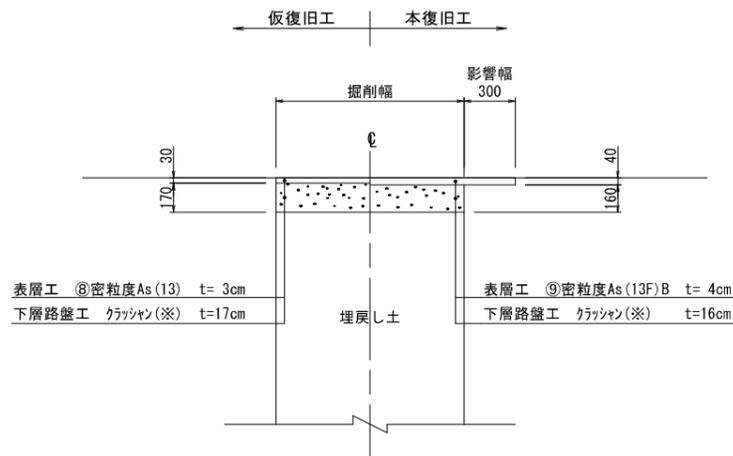


(注) 表層に用いるアスファルト混合物は、一般には⑤密粒As(新20FH)、縦断勾配6%を越える箇所消融雪施設設置箇所・橋面では⑦密粒As(新20FH)改質I型を採用する。

(※) 下層路盤材、歩道路盤材の使用資材の優先順位は、上位からARC-40(RC混合)、ARC-40(C混合)、RC-40、C-40の順とする。

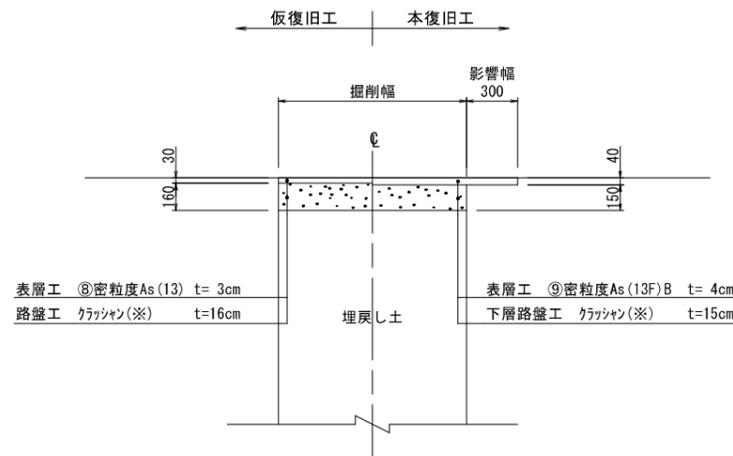
市道アスファルト舗装

大型車が通らない道路(幅員3m未満)



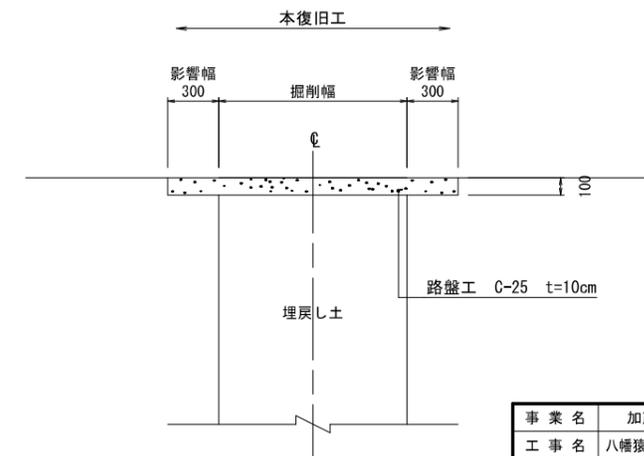
(注) 表層に用いるアスファルト混合物は、一般には⑨密粒As(13F)B、縦断勾配6%を越える箇所消融雪施設設置箇所・橋面では⑫密粒As(13FH改質)を採用する。

歩道舗装



(注) 表層に用いるアスファルト混合物は、一般には⑨密粒As(13F)B、縦断勾配6%を越える箇所消融雪施設設置箇所・橋面では⑫密粒As(13FH改質)を採用する。

市道砂利道

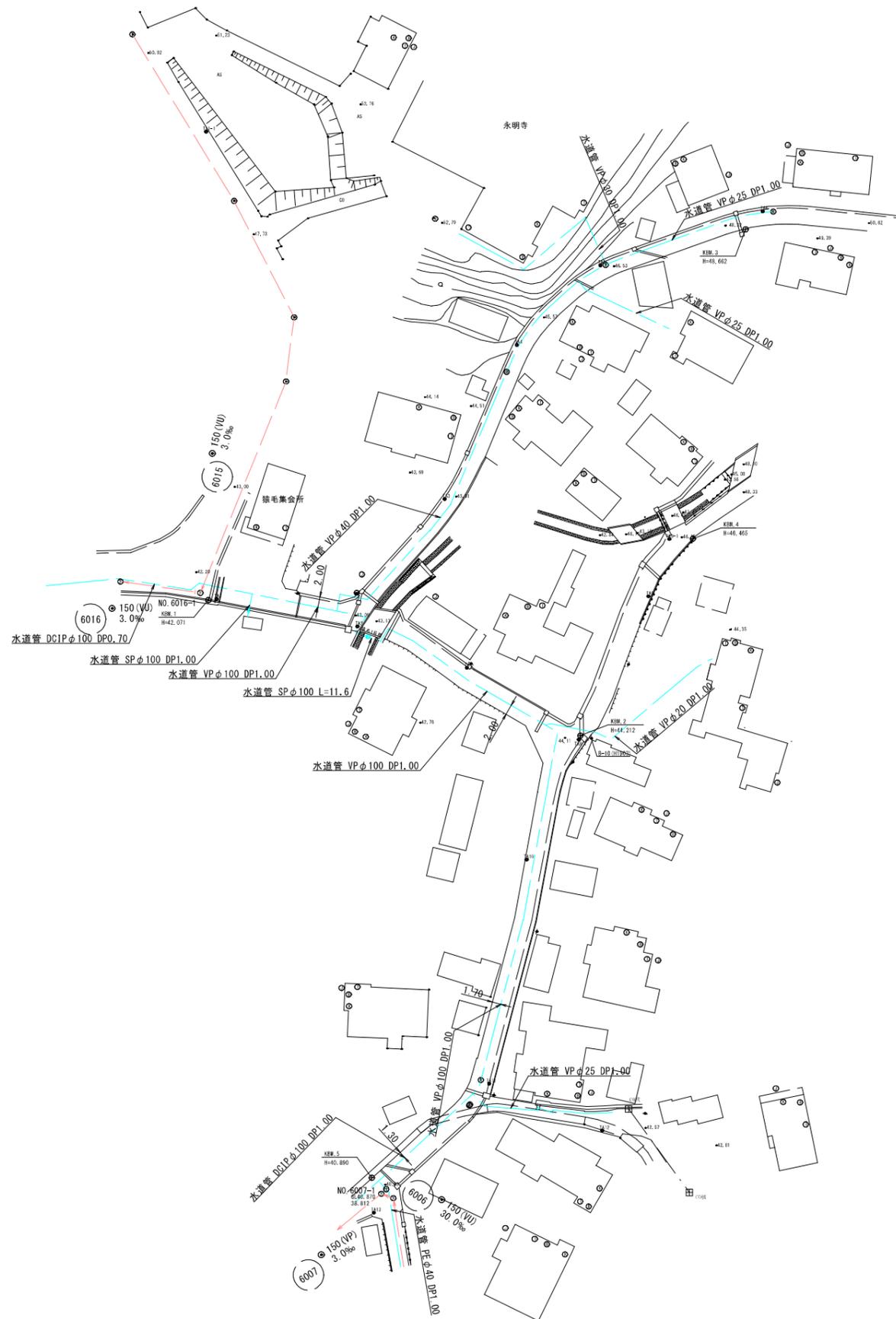


(注) 大規模な農道等については、別途協議する。

事業名	加茂市公共下水道事業
工事名	八幡猿毛線外1線汚水管布設工事
施設名	
工事箇所	
図面名称	舗装復旧標準横断面図
縮尺	1:20
令和 年 月 作成	図番
新潟県加茂市上下水道課	

地下埋設物平面図 S=1:500

加茂市大字狭口字猿毛



※水道管については、高さ詳細位置は、不明である。施工の際に
試掘調査等により確認を行い、占用位置に問題ないことを確認し
た上で施工する必要がある。

凡 例			
記号	名称	記号	名称
	汚水・既設管		
	NTTケーブル		
	水道管		
	ガス管		

事業名	加茂市公共下水道事業
工事名	八幡猿毛線外1線汚水管布設工事
施設名	
工事箇所	加茂市大字狭口字猿毛 地内
図面名称	地下埋設物平面図
縮 尺	1:500
令和 年 月 作成	図 番
新潟県加茂市上下水道課	